

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年6月17日(2010.6.17)

【公開番号】特開2007-305128(P2007-305128A)

【公開日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2007-123845(P2007-123845)

【国際特許分類】

G 06 Q 10/00 (2006.01)

G 06 F 19/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 1 6 2 C

G 06 F 19/00 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月23日(2010.4.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

システムのメモリデバイスにビジネスプロセスリポジトリを提供し、オリジナルのビジネスプロセスを格納するステップであって、前記オリジナルのビジネスプロセスは、前記システムで使用中の現在配置済みビジネスプロセスであり、前記ビジネスプロセスの各フェーズは、再利用可能なプロセスオブジェクトとして実現され、前記再利用可能なオブジェクトは、ビジネスプロセスを生成するために別のプロセスオブジェクトと組み合せ可能であるステップと、

前記ビジネスプロセスリポジトリに格納された配置済みビジネスプロセスに増分的な変更可能性を提供する修正フレームワークに従って、前記オリジナルのビジネスプロセスに提案された修正を提案ソースから受け取るステップと、

前記提案された修正を用いて生成された前記オリジナルのビジネスプロセスのコピーとして、前記オリジナルのビジネスプロセスのインスタンスを生成することによって、提案された修正済みビジネスプロセスインスタンスを生成するステップと、

生成された前記提案された修正済みビジネスプロセスインスタンスを前記ビジネスプロセスリポジトリに格納するステップと、

前記提案された修正済みビジネスプロセスを前記オリジナルのビジネスプロセスの所有者に提示するステップ、および前記提案された修正済みビジネスプロセスをテストするステップを含む、前記提案された修正済みビジネスプロセスを評価するステップと、

前記テストが期待通りの結果を生成する場合、前記オリジナルのビジネスプロセスに代わって、前記提案された修正済みビジネスプロセスを修正されたビジネスプロセスとして配置するステップと、

を有する方法。

【請求項2】

前記提案された修正を受け取るステップは、

ビジネスプロセス修正インターフェース内から生成されたビジネスプロセス修正を保存するためのコマンドを受け取るステップと、

前記ビジネスプロセス修正に複数のバックエンドシステムがアクセス可能であるかどう

かを照会するステップと、

前記ビジネスプロセス修正に複数のバックエンドシステムがアクセス可能である場合、前記修正フレームワークを開始するステップと、
を有する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記提案された修正を前記提案ソースから受け取るステップは、

前記提案された修正を、前記ビジネスプロセスが属する組織の内部ソースから受け取るステップを有する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記提案された修正を前記提案ソースから受け取るステップは、

前記提案された修正を、前記ビジネスプロセスが属する組織の外部ソースから受け取るステップを有する、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記提案された修正を前記外部ソースから受け取るステップは、

前記提案された修正を、ビジネスパートナー、監督団体、またはコンサルタントから受け取るステップを有する、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記提案された修正を前記提案ソースから受け取るステップは、

前記提案された修正を、前記オリジナルのビジネスプロセスを評価基準で評価する自動化プロセスから受け取るステップを有する、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記提案された修正済みビジネスプロセスを前記所有者に提示するステップは、

前記所有者に関する作業アクションを生成するステップであって、前記作業アクションは、前記システムによって管理される作業フローの一部分であるステップと、

前記作業フローの作業アクションを前記所有者に伝送するステップと、
を有する、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記提案された修正済みビジネスプロセスをテストするステップは、

前記提案された修正済みビジネスプロセスをモデル化するステップと、

前記提案された修正済みビジネスプロセスをシミュレートするステップと、
を有する、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記提案された修正済みビジネスプロセスをモデル化するステップは、

前記提案された修正済みビジネスプロセスに関するシミュレーションおよび評価基準を受け取るステップをさらに有し、

前記提案された修正済みビジネスプロセスをシミュレートするステップは、
前記提案された修正済みビジネスプロセスを前記受け取った評価基準で評価するステップを有する、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記提案された修正済みビジネスプロセスに関するシミュレーションおよび評価基準を受け取るステップは、

前記提案ソースからシミュレーションおよび評価基準を受け取るステップと、
前記ビジネスプロセス所有者から追加のシミュレーションおよび評価基準を受け取るステップと
を有する、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記評価基準は、前記提案された修正済みビジネスプロセスをシミュレートするステップの予測される成果を示すために、成果パターンギャラリ内で使用可能な複数の線グラフの中から選択された、線グラフ成果パターンを有し、

前記提案された修正済みビジネスプロセスを前記受け取った評価基準で評価するステッ

プは、

前記提案された修正済みビジネスプロセスをシミュレートするステップの結果を、前記選択された線グラフ成果パターンと比較するステップを有する、請求項9に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記選択された線グラフ成果パターンは、線グラフテンプレートを提供するステップ、および前記線グラフ上の予測される点のインジケーションを受け取るステップによって生成された、カスタム成果パターンを有する、請求項11に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記提案された修正済みビジネスプロセスをシミュレートするステップは、初期シミュレーションアクションを実行するステップ、および前記初期シミュレーションの成果に基づいて他のアクションを実行するステップによって、前記シミュレーションを自動化する、自動追尾シミュレーションを開始するステップをさらに有する、請求項8に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記初期シミュレーションの成果に基づいて他のアクションを実行するステップは、前記成果が指定されたしきい値よりも低い性能結果を示す場合、前記シミュレーションを終了するステップを有する、請求項13に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記初期シミュレーションの成果に基づいて他のアクションを実行するステップは、前記初期シミュレーションの前記成果を分析エンジンで評価するステップを有する、請求項13に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記提案された修正済みビジネスプロセスを配置するステップは、前記提案された修正済みビジネスプロセスを第1の配置レベルで配置するステップと、条件の発生に応答して、配置を第2の配置レベルまで向上させるステップと、をさらに有する、請求項1に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記条件の発生に応答して前記配置を向上させるステップは、成功した配置の時間の長さ、前記配置された修正済みビジネスプロセスの正常な呼び出し回数、または識別された配置性能インジケータの達成のうちの、1つまたは複数に応答して、前記配置を向上させるステップを有する、請求項16に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記配置された修正済みビジネスプロセスの性能が予測された性能基準と合致するかどうかを判別するために、前記配置された修正済みビジネスプロセスを監視するステップをさらに有する、請求項1に記載の方法。

【請求項 1 9】

前記配置された修正済みビジネスプロセスの性能が予測された性能基準と合致するかどうかを判別するステップと、

前記性能が前記予測された性能基準と合致しない場合、前記配置された修正済みビジネスプロセスを撤回するステップと、前記配置された修正済みビジネスプロセスに代わって前記オリジナルのビジネスプロセスを再配置するステップと、

そうでない場合、前記配置を維持するステップと、をさらに有する、請求項18に記載の方法。

【請求項 2 0】

前記提案ソースに奨励インセンティブを提供するステップをさらに有する、請求項1に記載の方法。

【請求項 2 1】

前記奨励インセンティブを提供するステップは、

前記提案された修正を受け取るステップに応答すること、正常な評価に応答すること、および前記提案された修正済みビジネスプロセスの配置に応答すること、を含む、前記修

正フレームワークの各段階で前記提案ソースに報酬を与えるステップを有する、請求項20に記載の方法。

【請求項 2 2】

ビジネスプロセスリポジトリを提供し、オリジナルのビジネスプロセスを格納するステップであって、前記オリジナルのビジネスプロセスは、システムで使用中の現在配置済みビジネスプロセスであり、前記ビジネスプロセスの各フェーズは、再利用可能なプロセスオブジェクトとして実現され、前記再利用可能なオブジェクトは、ビジネスプロセスを生成するために別のプロセスオブジェクトと組み合せ可能であるステップと、

前記ビジネスプロセスリポジトリに格納された配置済みビジネスプロセスに増分的な変更可能性を提供する修正フレームワークに従って、前記オリジナルのビジネスプロセスに提案された修正を提案ソースから受け取るステップと、

前記提案された修正を用いて生成された前記オリジナルのビジネスプロセスのコピーとして、前記オリジナルのビジネスプロセスのインスタンスを生成することによって、提案された修正済みビジネスプロセスインスタンスを生成するステップと、

生成された前記提案された修正済みビジネスプロセスインスタンスを前記ビジネスプロセスリポジトリに格納するステップと、

前記提案された修正済みビジネスプロセスを前記オリジナルのビジネスプロセスの所有者に提示するステップ、および前記提案された修正済みビジネスプロセスをテストするステップを含む、前記提案された修正済みビジネスプロセスを評価するステップと、

前記テストが期待通りの結果を生成する場合、前記オリジナルのビジネスプロセスに代わって、前記提案された修正済みビジネスプロセスを修正されたビジネスプロセスとして配置するステップと、

を含む工程をマシンに実行させる命令を提供するために格納されたコンテンツを有する、マシン読み取り可能媒体から成る製品。

【請求項 2 3】

前記提案された修正済みビジネスプロセスを評価するステップのためのコンテンツは、前記提案された修正済みビジネスプロセスへの提案された変更を、前記提案ソースに提供するステップと、

提案された修正の受け取り、および前記提案された修正の評価を反復的に行うステップと、

のためのコンテンツをさらに有する、請求項22に記載の製品。

【請求項 2 4】

前記提案された修正の受け取り、および前記提案された修正の評価を反復的に行うステップのための前記コンテンツは、

前記評価するステップの結果が承認された場合、提案された修正を配置するステップと、

前記評価するステップの結果が承認されない場合、提案された修正を拒否するステップと、

をさらに有する、請求項23に記載の製品。